

整理番号	HT27277	分野	自然・生活	キーワード:	ブータン、雲南省、染織刺繍
------	---------	----	-------	--------	---------------

## 大分大学

### ブータンと雲南省の染織刺繍にまつわる生活科学

#### 染色と刺繍の実習をとおして生活科学に親しもう

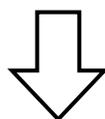
先生(代表者)	都甲 由紀子(とごう ゆきこ)教育福祉科学部・准教授				
自己紹介	家庭科の教員養成コースで被服学を担当しています。浴衣を縫ったり、染色や繊維に関わる実験をしたりする実習の授業もしています。専門は染色化学で、ラックカイガラムシ由来の色素による染色の研究をしていて、ブータンの染色や雲南省の刺繍の現地調査もしています。				
開催日時・主な募集対象	平成27年12月13日(日)	(対象)	高校生	(人数)	20名
集合場所・時間	大分大学 教育福祉科学部 共用学生科学実験室1		(集合時間)	9:30 受付, 10:00 開始	
開催会場(集合場所)	大分大学教育福祉科学部(旦野原キャンパス) 共用学生科学実験室1 住所: 〒870-1192 大分県大分市大字旦野原 700 番地 アクセスマップ: <a href="http://www.oita-u.ac.jp/category/dannoharu_map.html">http://www.oita-u.ac.jp/category/dannoharu_map.html</a>				
<b>内 容</b>					
<p>ふだんから誇り高く民族衣装を着て生活している人たちがブータンや雲南省にいます。独特の民族衣装はどのようにして作られていると思いますか？</p> <p>それぞれ独自の染織刺繍技術を持っているのです。ブータンではラック色素やインドアカネといった天然染料で赤色系の糸を染めます。手織りで複雑な模様を入れたりもします。雲南省では少数民族の女性たちが様々な方法で刺繍をします。</p> <p>このプログラムでは、雲南省での研究の代表者である朝比奈はるか先生もお招きして、みんなで染色や刺繍の実習をして、私たちの研究内容や研究職の仕事について紹介します。ぜひ来てくださいね。</p>					
<b>スケジュール</b>				<b>持 ち 物</b>	
9:30~10:00 受付(共用学生科学実験室1 集合)				筆記用具	
10:00~10:30 講義(都甲 染色材料の植物や動物、染色実習の進め方の解説)				ハンカチタオル	
10:30~12:00 染色実習(刺繍糸とポケットチーフの染色)					
12:00~13:00 昼食					
13:00~14:00 刺繍の実習(染色した刺繍糸を使った刺繍)				<b>特 記 事 項</b>	
14:00~14:30 ティータイム(ブータン・雲南省の民族衣装装着)				<p>実習の材料や道具はこちらで用意します。</p> <p>染色をするので汚れても構わない動きやすい服装で来てください。</p>	
14:30~15:10 講義(都甲・朝比奈 ブータン・雲南省のフィールド調査)					
15:10~15:20 休憩					
15:20~15:40 講義(都甲・朝比奈 研究職の仕事、科研費の説明)					
15:40~16:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)					
16:00 終了・解散					

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	大分大学 研究・社会連携部研究協力課・坂本 和彦
住所：	〒870-1192 大分県大分市大字旦野原 700 番地
TEL 番号：	097-554-7378
FAX 番号：	097-554-8557
E-mail：	kaken1@oita-u.ac.jp
申込締切日：	平成27年12月4日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
都甲 由紀子	平成 25-27 年	若手研究(B)	25870561	ブータンにおける衣生活文化の保護と衣服材料生産に関する伝統知識の解明



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。